

日本耳科学会では、2004年に(旧)人工内耳研究会において「人工内耳装用のための音聴取評価検査」を作成し、CD版CI2004として我が国の人工内耳に関わる診療施設や教育施設に広く普及し、臨床、教育、研究に幅広く活用されております。ただ、大規模コントロールによる標準化がなされておらず、試案のまま今日に至っていることが問題となっておりました。また、昨今の多様化した人工聴覚器の効果を適切に評価するためには、静寂下のみでなく、種々のレベルでの雑音下検査を組み合わせたテストバッテリーが求められております。

このような背景から、日本耳科学会国内学術委員会では2015年にCI2004の標準化と人工聴覚器装用のための音聴取評価検査H2020検討ワーキンググループを組織し、iPad版CI2004の標準化解析を進めてまいりました。この結果を受けて、この度「日本語音音弁別検査 iCI2004」をアプリとして製品化しましたので御案内申し上げます。採用した語表はCI2004の単音節と単語(成人用、小児用)リストと同一ですが、雑音下の検査がSNR +10dB, +5dB, ±0dB, -5dB, -10dBの条件で実施できること、従来の正答率に加え異熟傾向などが自動で記録できることなど、様々なニーズに対応が可能となっております。人工聴覚器による聴取効果評価検査の一つとして、臨床や研究にiCI2004を幅広くご活用頂ければ幸いです。

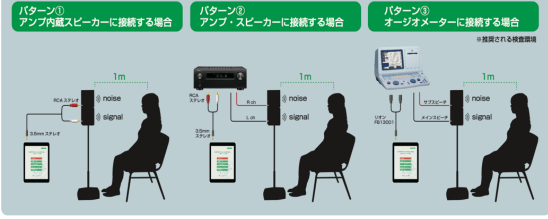
特徴

- ・従来のCD版 CI2004 (試案) との互換性を維持
- ・静寂下に加えSNR +10dB〜-10dBの検査が可能
- ・iPad (タッチパネル) による回答入力で検査用紙が不要
- ・csvファイルでの結果の出力・共有が可能
→正答率や異熟傾向の分析が容易に!



WGメンバーによる検査の標準化の際にも
同ソフトのデータ共有機能が活躍しました!

検査システム構成 (例)



検査の流れ (画面は開発中のソフトの画面です。市販のものとのデザインが異なる場合があります)

収録音源

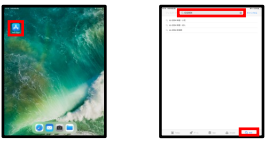
- ・単音節検査 (¥10,000)
 - ・成人用単語検査 (¥10,000)
 - ・小児用単語検査 (¥10,000)
- ※語音検査用スピーカの適音を検証するためのテスト音源が各検査に収録されています。
※アプリのみの販売となります。



ダウンロード手順

- ・本アプリはiPad専用アプリです。iPhoneなどの機器ではダウンロードできません。
- ・本アプリをダウンロードするにはApple IDを作成する必要があります。→Apple IDは、Apple が提供するサービスにアクセスするためのアカウントです。
- ・本アプリをダウンロードするにはOSがiOS13.2以降である必要があります。

1. iPadで「iCI2004」のダウンロード画面を表示する。
iPadのホーム画面から「App Store」を起動します。画面右下の検索を選択。画面上部の検索欄に「iCI2004」と入力して検索します。

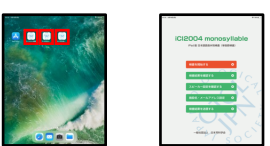


2. アプリのダウンロード画面で「入手」をタップする。
検索結果から「iCI2004」を選択し、アプリのダウンロード画面で「入手」をタップします。(※1)



3. パスワードを入力してアプリをダウンロードする。
続けて「インストール」をタップするとパスワードの入力画面が表示されます。Apple IDのパスワードを入力して「¥10,000」をタップ、「入手」をタップすることで、アプリのダウンロードが開始されます。(※2, 3)

4. iPadで「iCI2004」アプリを起動する。
iPadにインストールした「iCI2004」アプリを起動することで、検査開始画面を表示できます。



※1 iCI2004には現在、「単音節検査」「成人用単語検査」「小児用単語検査」があります。
※2 各検査 ¥10,000での販売となります。
※3 以下の支払い方法が利用できます。
[Apple Pay, クレジットカードとデビットカード, ストアクレジット (ギフトカード)]
→購入後、登録したApple ID (メールアドレス) に領収書が送られてきます。